



「クラスマッチ」が6月25日と26日の2日間、総合運動公園などで行われました。25日には総合運動公園で「大運動会」を開催。晴天の中、生徒同士の団結力が試されるリレー競技や玉入れなどの全4種目で争われました。生徒たちは、学年の垣根を超えた熱い戦いを繰り広げる中、全力の競技と応援で笑顔を輝かせました。

県高総体・陸上競技 久世 純寧さんが第3位（七種競技） 南 さくらさん（400mH） 高柳 那生さん（七種競技） も上位入賞

第78回県高等学校総合体育大会の陸上競技が5月22日から25日に開催され、陸上競技部に所属する生徒が大舞台で躍動しました。

七種競技に出場した久世純寧さんは第3位に入賞。「競技の振り返りの時間を大切にしていた。自己ベストが出せて実りのある大会だった」と笑顔を見せました。6月の東北大会は惜しくも入賞を逃しましたが「レベルの高い選手が多い中、楽しんで競技に臨めた。今後は筋力強化をがんばりたい」と新たな目標を掲げました。400mハードルで7位入賞を果たした南さくらさんは「東北大会出場を逃して悔しい気持ち。最後まで走り切る体力を付けていきたい」と悔しさをにじませました。七種競技で5位入賞の高柳那生さんは「悔しい結果だったが、競技の楽しさを感じられた」と初出場となった県高総体を振り返りました。

生徒たちは新人大会に向けて練習に励んでおり、今後のさらなる躍進に期待がかかります。



▲久世さんの県高総体での競技の様子(写真提供:葛巻高校) 【左写真】やり投げ【右写真】800m

高校生記者レポート

高校生記者の活動 ありがとうございました



この体験を振り返って

谷地 椿林 さん（3年）

短く必要な言葉で表現することは難しいことでしたが、試行錯誤して文章を書く経験や記事を書き終えた後の達成感は、他の何ものにも代え難いです。町民の皆さんからも「記事を読んだよ」「面白かったよ」と声を掛けていただき、努力が実を結んだと感じました。私は町外出身ですが、魅力に溢れ、温かい葛巻町が好きになりました。後輩たちにも経験を糧に成長し、町にたくさん関わってほしいと思います。お世話になった関係者、広報愛読者の皆さん、ありがとうございました！



記者活動に感謝

角 紅春 さん（3年）

約1年間の記者活動は貴重な経験となりました。読者が興味を持つタイトルは何か、分かりやすい文面とはどのようなものかなどを学びました。この活動で得たことは、今後の進路活動や社会人となっても大いに役立つものだと思います。そして、後任の高校生記者の皆さん。この活動はいつでもできるものではありません。活動できることに感謝をしながら頑張ってください！応援しています！これまでの記者の活動は楽しかったです。皆さん、本当にありがとうございました！

新しい記者を紹介します

土谷 雫 さん（2年）
（元木出身）

楽しんでいただける記事を書きたいと思います！

上館 陽菜 さん（2年）
（岩泉町出身）

葛巻高校の面白く、楽しい日常をお届けしたいです！

佐々木 空 さん（2年）
（久慈市出身）

思わず読みたくなくなるレポートを目指して頑張ります！

中学生に葛巻高校の魅力を発信

葛巻高校の体験入学が7月2日に開催され、町内3中学校の3年生のほか、町外からの中学生を合わせた約80人が参加しました。

全体会では、学校生活や年間行事をはじめ、総合的な探究の時間や学習塾、ドイツ研修など、葛巻高校ならではの特色や魅力を紹介しました。授業体験では、中学生が3グループに分かれ、国語、数学、商業の授業を体験しました。商業の授業体験では高校生が中学生と一緒にグループワークに取り組み、簿記の仕組みを丁寧に説明しながら課題に挑戦。積極的に声を掛け、アドバイスを送るなど、終始和やかな雰囲気での交流を深めていました。授業体験後には部活動体験や学習塾の見学、先輩と語る会などが行われ、高校生は自身の経験や葛巻高校の魅力を伝えながら、中学生の進路選択を後押ししていました。中学生はそれぞれの体験を通して高校生活をより身近に感じ、進学後の自分の姿を思い描いている様子でした。



1 商業科目の体験授業の様子 2 高校の授業内容を体験する中学生 3 卓球部の活動を体験する中学生